

史料群番号 4

史料群名	みやこまち 宮古町漁業組合文書	旧所蔵者	宮古漁業協同組合
探訪時住所	岩手県宮古市		
現在の住所	岩手県宮古市		
探訪年月	昭和24（1949）年11月		
史料の年代	明治35（1902）年～昭和17（1942）年	史料の 総点数	（96点）
年代の内訳	近代 96点	筆写稿本	なし
既刊行目録	「1950年3月 漁業制度資料目録 第1集 全国篇Ⅰ 日本常民文化研究所・水産庁資料整備委員会」		

収蔵にいたる経緯

探訪の際の書類はないが、「漁業制度資料目録 第1集」に「宮古漁業協同組合文書〔下閉伊郡水産会資料〕」として探訪の記録と目録が載せられている。「宮古町漁業組合」は「宮古漁業協同組合」の前身である。また下閉伊郡水産会は宮古町の郡役所にあった。宮古市の宮古漁業協同組合の探訪で、保管されていた「宮古町漁業組合文書」と「下閉伊郡水産会資料」を一括して寄贈され、その後別々に分けて、二つの史料群として収蔵したものと考えられる。

史料群の概要

探訪地は近世から明治22年まで東閉伊郡宮古村、その後宮古町に含まれ、明治29年には東閉伊郡が合併によって下閉伊郡と変更され、昭和16年に宮古市となった。

本史料群は、水産資料館の時代に帙製本され、宮古町漁業組合の設立から市制への移行に至る40年間の組合運営の史料である。形態はすべてが書類綴やノートなどで、明治35年の設立準備に関わるものに始まり、日誌、議事録、収支計算書、規約規則関係など、組合の運営に関する様々な書類が含まれている。漁業権関係の史料としては、明治35年「鮭留地曳網鱈地曳網漁場貸付契約書」がある。

